

■花粉症対策はお早めに！

長かった今年の冬も、そろそろ終わろうとしていますが、またいやなスギ花粉症の季節がやってきます。スギ花粉は、1月1日からの最高気温の積算が約350度になると飛散するといわれていますので、今年の予想は3月20日頃です。

スギ花粉の飛散量は、雄花の生育期間である、前年の7月の気温で決まります。今年の東日本は昨年より大幅に増加するといわれています。

症状の強い方は、飛散開始の3～6週間前から非特異性減感作薬のヒスタグロビンの注射を行っています。

昨年から実施されたスギ花粉舌下免疫療法のシダトレンは、飛散時期には開始できないので、飛散が終わる6月以降でなければできません。スギ花粉から解放される日はまだ遠いようです。

平成27年3月分

NAVI通信原稿

はらクリニック 原 徹